



強い行動をとる方法

管理職はお決まりの日常を好みます。昨日起こったことは今日も起こるし、誰もそのことについて疑ったりはしないと思いたいのです。ですから、みなさんが何かちょっと違うことをしただけで、管理職を神経質にさせることができます。管理職でない人間にはどうってことのないような普通のことだったとしてもです。次の弾はどこから飛んで来るのか、つねに気を張っていなければいけない状態に管理職を追い詰めたらしめたもの。あなたは優位な立場に立っています。

・仕事の流れを中断する

指揮系統または労働者に対する管理職の支配を断ちます。注目を得られ、たいていの場合、成果もあがります。

・やり方を変えて改善する

物事には、別のやり方をするだけで変わるものがあります。例えば、製造ペースを下げる、休憩を前より長くとる、仕事の仕方を変えるなどがそうです。一旦、変化が起こってしまうと、使用者が元に戻るのはずっと大変になります。

・主導権を奪う

管理職が指令を出すときには、管理職がその後一連の出来事を始動します。私たちが集団で行動する時は、私たちの方が今までとは違う方向に向かって一連の出来事を始動するのです。